

第6期 東久留米市地域産業推進協議会
(第1回会議録)

- 1 日 時 平成31年2月25日(月)午後6時00分～午後7時30分
- 2 会 場 東久留米市役所 6階 602会議室
- 3 出席者等(敬称略・五十音順)

秋田 茂良	伊藤 成美	岩崎 哲二	大山 裕嗣	齋藤 正人	篠宮 武博
篠宮 利則	篠宮 宣典	土田 健太郎	水越 泰弘	横山 和子	

事務局 山下、小山、森本、笹生、武井、瀬下
オブザーバー 参加なし
傍聴者 なし
欠席 小嶋 敦夫

4 議 事

- 1 開 会
- 2 委嘱書交付
- 3 副市長あいさつ
- 4 委員自己紹介
- 5 会長及び副会長の選任
- 6 会長及び副会長あいさつ
- 7 協議事項
今までの取り組み経過と今後の進め方について
- 8 その他
- 9 閉 会

1 開 会

【事務局】定刻前だが、全委員がお揃いなので始めさせていただきたい。この度は第6期東久留米市地域産業推進協議会委員をお引き受けいただき、誠にありがとうございます。産業政策課長の身内に不幸があり、本日は大切な会議に欠席し大変申し訳ないという伝言を受けているため報告させていただきたい。

只今から第6期第1回地域産業推進協議会を開催する。今期は旧委員から3名の委員が交代となった。本日は役員決めがある。役員が決まるまでの間、労政商工係長が司会進行を務めさせていただく。どうぞよろしくお願いいたしたい。

【事務局】司会進行を務めさせていただく。よろしくお願いいたしたい。机上の資料の確認をしたい。本日の資料は次第と、これまでの地域産業推進協議会でご提案いただき形になったものである。みつけた東久留米観光マップ、農散歩マップ、東久留米柳久保小麦リーフレット、東京はしっこチョコレート東久留米カード、るるめちゃんのシール、るるめちゃんの手提げ袋、特産品樹脂プレート等を配布する。特産品プレートは確認し、持ち帰り使用する予定がなければ返還いただければと思う。

2 委嘱書交付

【事務局】本来であれば市長から交付させていただくものだが、本日は外せない公務があり副市長より交付させていただく。

(副市長より本日出席の11名の委員に委嘱書の交付を行った。)

3 副市長あいさつ

【副市長】改めまして皆様こんばんは。本来であれば市長がご挨拶するところであるが外せない公務があり、くれぐれも皆様によろしくお伝えくださいとの伝言を受けている。

この協議会は、平成14年度より、委員の皆さま、関係諸機関の皆さまのご協力を得て、「地域産業振興会議設立準備会」を皮切りに、さまざまな会議体の変遷を経て精力的に展開されてきた。10年以上にも渡る歴史を引き継ぎ、今日委嘱させていただいた皆さまに、これからの産業振興について、引き続き、新体制での構想から企画までをお願いするものである。私は、「夢と希望の持てる元気な東久留米をつくる」を市政運営の基本とし、市を代表する産業である農業、商工業の連携による地域産業の活性化に向けて、取り組んでまいりたいと考えている。そのためには、多くの市民の皆様や事業者の皆様を取り込みながら、地域内にある資源、人材、情報を結びつけることができ、東久留米の歴史や風土を理解している皆様のお力が必要である。東久留米をふるさととして誇りに思い、東久留米の未来を想う人材が集まる地域産業推進協議会の皆様に「にぎわいと活力あるまち」として東久留米をさらに発展させるため、様々な分野について活発なご議論をお願いいたいと考えている。委員の皆様の任期は委嘱書のとおり2年間となっている。長いようで短いかもしれない。限られた期間とはなるが、ぜひとも忌憚のないご議論を交わしながら、この協

議会にお願いする構想から企画を、関係機関との連携も随意図っていただきながら、市民にとって誇りとなる成果が実るよう、切にご協力をお願いいたします。

4 委員自己紹介

【委員】南町のイオンの先に畑があり、花と小麦の栽培をしている。新しい取り組みとして地域に農地を開放する事業を行いながら、農業が持っている土地や人の価値を再発見するべく様々な取り組みを行っている。また、花で人の心を癒し、社会を豊かにすることに貢献したいと思っており、様々なニーズを汲みながら全国各地の花屋に花を納めている。地域産業推進協議会には何度かお声掛けをいただいていたが、自社内の作り込みを優先させるべく何度かお断りをさせていただいたが、原点に戻り、地域のために何かできないかと思い参加した次第である。色々わからないことも多いが2年間務めさせていただきたい。よろしく願いいたします。

【委員】市内で葬儀屋を営んでいる。そんなにお力にはないと思うが、課長が「にっこりしていれば良い。」と言ってくださったので引き受けた。慣れるのに時間が掛かるタイプである。プライベートについては高校生と中学生の子どもがいる。よろしく願いいたします。

【委員】商工会で事務局長をしている。私は今回2期目であり、前期より参加している。この協議会の委員の皆様は、地域を愛し、地域に愛情を持って頑張っているのだなと感じている。そして行政の皆様も委員の皆様に負けないうらい地域に愛情を持ち、地域のために汗を流して頑張っている姿を見てきた。商工会の職員として立ち位置は違うが団体職員もしっかりやらねばならないと感じ、今回2期目も引き受けさせていただいた。●●さんのようににっこり笑っているキャラではないので汗を流して頑張りたい。

【委員】今期は4期目である。自分は駅の東口で時計の部品の町工場を営んでいる。やっている仕事は非常に細かい。性格も細かいと思いきや結構大雑把である。皆様と一緒に2年間頑張りたい。よろしく願いいたします。

【委員】今回、商工会の推薦枠である。仕事は八幡町で不動産と建築の仕事をしている。地域産業推進協議会は、平成19年から委員となり今期で6期目である。今回は個人的に12年の集大成と位置づけ、形にしていきたいと思っている。地域産業推進協議会は、税収を上げることが最大の目標であり、産業、農業、商工業を問わず活性化し、地域の税収の底上げをしていきたい。是非ともこのメンバーで地域を底上げし、活力のある東久留米、賑わいのあるまち東久留米の実現のために頑張りたい。

【委員】農協からの推薦枠で今期2期目である。仕事は南沢で花の農家を営んでいる。シクラメン、野菜苗の生産をして近所の農家様などにお使いいただいている。今期も頑張っていきたい。よろしく願いいたします。

【委員】南沢で測量事務所を営んでいる。今期は青年会議所枠で2期目である。大好きな東久留米のために微力ながら協力させていただきたいと考えている。前期はイベント推進

事業部に所属した。この協議会に出席することは大変勉強になる。是非とも、よろしくお願いいたしたい。

【委員】地域産業推進協議会は今回で6期目となった。仕事は笠松坂を上がったところで造園業を営んでいる。前期は会長をやらせていただいた。また2年間、東久留米を元気のある楽しい市にするために皆様と一緒に頑張っていきたい。よろしくお願いいたしたい。

【委員】今期1期目で初めましてと思いきや、初めてお会いする人がいない状況であった。青年会議所卒推薦の●●と申します。この2年間不撓不屈の精神で頑張っていきたい。

【委員】市内で会計事務所を営んでいる。地域産業推進協議会は今回で3期目となった。過去2期楽しく関わらせていただいたが色々難しさも改めて感じている。今回3期目、難しさも承知の上で、東久留米のために役に立ちたい。今後2年間よろしくお願いいたしたい。

【委員】東久留米市小山中で農業を営んでいる。今期2期目で、前期は楽しみながらイベントをたくさん開催できた。個人的には柳久保小麦を生産しているため、市内の方に柳久保麦をもっと知っていただくためのPR活動をしていきたい。よろしくお願いいたしたい。

【事務局】今回、●●委員が欠席のため、次回に自己紹介をしていただく予定である。

5 会長及び副会長の選任

【事務局】続いて「次第5、会長・副会長の選任」。東久留米市地域産業推進協議会設置要綱第5により、協議会には、会長及び副会長を置き、委員のうちから互選することとなっている。皆様推薦等あればお願いいたい。

【委員】会長には、過去5期10年間活躍された、●●委員を推薦したい。副会長には、3期6年間活躍され、また事業部長の経験のある●●委員を推薦したい。

【事務局】只今、●●委員から会長は●●委員、副会長は●●委員ということでご推薦いただいた。皆様、ご異議あるか。

【委員全員】異議なし

【事務局】全員が異議なしということで、会長、副会長を決定したい。続いて「次第6、会長及び副会長挨拶」。先程選任された会長よりお願いいたい。

6 会長及び副会長あいさつ

【会長】只今会長に就任した。この協議会は、商工会・青年会議所・農業を営んでいる皆様と3つの団体等で組織されている。自分の記憶では他市でこのような事例はなく、とても素晴らしい協議会だと感じている。また自分が入った当初、商工業推進事業部の事業部長をやらせていただいた時に「湧水の妖精るるめちゃん」や柳久保小麦を使ったラーメンを作ったり、グルメフェスティバルを開催したりなど楽しく事業部長をさせていただいた

記憶がある。また今期も楽しい2年間にしていだければと思う。事務局が行政ということもあり、関係者団体だけでは実現できないことがこの協議会では実現できると思う。是非、楽しんで2年間を過ごしていただきたい。ご協力をお願いしたい。

【副会長】会長を補佐して2年間頑張っていきたい。自分は東久留米生まれではないが東久留米や地域に対する思い、大事にしたい思い、東久留米を明るくしたい、好きになってもらいたいという会長の思いと同様である。今年は上の原で新しい事業も始まったようだ。それらを活用しつつ、頑張っ楽しんで良い東久留米を作っていきたい。

【事務局】ここで、会長、副会長が選任されたため、これからの議事を会長にお願いしたい。

7 協議事項・今までの取り組み経過と今後の進め方について

【会長】早速だが次第の7に参りたい。こちらは事務局より説明をお願いしたい。

【事務局】当協議会は要綱において、東久留米市における産業振興事業の推進にあたり、各関係機関、諸団体などが相互のつながりを強化し、協働事業として実施するため、設置されたものとなる。この産業振興事業とは、農業及び商工業のほか、市の資源を生かした観光、教育、文化及びスポーツ事業などを包括し、市内の農業者及び商工業者の事業が活性化することと定義している。これまでの地域産業推進協議会の取り組み経過について説明する。当協議会において委員皆さんからご意見をいただき、地域の農産物を使った特産品の開発や、湧水の妖精「るるめちゃん」の制作、街バルやダイヤモンド富士、開運七福神めぐりなどを実施してきた。前期の協議会は、「イベント推進事業部会」「情報発信推進事業部会」「新産業創出推進事業部会」の3部会制が取られ、各々の部会において様々な事業を実施してきた。代表的なものを挙げると、「イベント推進事業部会」は、市内の親子を対象に市内産の野菜を使用した料理教室を行う「地場産野菜のお料理教室」、イオンモール東久留米との共催事業として親子を対象に、市内の農地や見どころを巡る「親子農業体験ウォーキング」など。「東久留米ブランド認定品及び特産品をPRする宣伝プレート配布事業」は、本日、皆様に配らせていただき、現在も市内外の市の野菜を使用している事業者などを調べ、配布しているところである。「情報発信推進事業部会」は、より市内のイベントを身近に感じてもらい、市民目線に近い形で情報発信していくため、「Facebook ページの東京はっしこチョコット東久留米」を開設した。また、市内の様々な魅力を発見、再確認し、多くの皆様と共有を図る取り組みとして、「はし☆チョコショートムービーコンテスト」を行った。このコンテストは、数多くの個人・団体から応募いただき、市のホームページでも公開している。「新産業創出推進事業部会」は、市内事業者の転出防止・企業誘導を目的に、「市内に金融機関との意見交換会」「立地希望者情報の提供事業実施要綱の作成」な

ど取り組んだ。また、創業支援を行うため、市内事業者と協力し、「シェアキッチン」の設置に向けた取り組みを行った。イベント推進事業部会、情報発信推進事業部会については前期協議会より設置、新産業創出推進事業部は第4期より設置したが、すぐに結果が出るものではないため継続的な取り組みが必要である。説明は以上となる。

【会長】以上、事務局より説明があったが、質問等あればよろしくお願いたしたい。質問がないようであれば、今後の協議会の進め方について皆様と協議を行いたい。今回は初回のため、各自、東久留米に対しての思いや、やってみたい事業、希望などをお聞かせいただきたい。

【委員】まだ市民でも柳久保小麦を知らない人がいるため、柳久保小麦のPR、皆で食べてもらえるイベントを開催してみたい。

【委員】産業の推進という観点で考えた際に、産業・農業・商業などと、それぞれを独立して考えることには限界がある。その部分を掛け合わせ、新しいことが何かできないかを考えることが一つ。あと一つはスポーツで東久留米を盛り上げたい思いがある。何故スポーツなのかというと、見る人、応援する人、競技をする人など、スポーツは色々な人が関わるので、東久留米のシンボルとなるようなスポーツで、みんなの心が一つになるようなことを実施していきたいと考えている。

【委員】まだ予算規模などがわからないので地域産業推進協議会で実施したいことが思い浮かばないが、役に立てることなら何でもやってみたい。

【委員】例えば、東久留米をPRしながらのバンジージャンプなどインパクトのあることをやってみたい。

【委員】今まで市内に向けてPRしてきたことが多かったが、先程の柳久保小麦のことと関連するが、市外に向けての情報発信をしていくのも良いアイデアかと考える。というのは先日財政課長と話している際の話で、地域産業推進協議会で取り組んだ「ふるさと納税」について、東久留米の商品は都内の中で1000位以下であったそうだ。順位を上げることが大事ではないが、東久留米を知っていただくという意味でも市外へのアピールも必要だと感じた。そのほか、事業部関連では、市内5%しかない準工業地域を生かし、引き続き企業の市外流出防止について携わっていきたい。

【委員】前は情報発信事業部会ということで、東久留米の魅力を情報発信していた。自分は農家だが、前期の情報発信事業部会で取り組んだ「はしチョコムービーコンテスト」では、農業関係者と他の関連部署がタイアップし、農協や直売会の協力を得られ良いものができたと思っている。今期は情報発信ではなく、今度は『モノ』をつくっていくことをやってみたい。農業、行政、商業、で協力し、東久留米の特産品や、何かをつくっていったらと思っている。

【委員】前回は引き続き、産業振興の部分で、市内で事業を続けられるような環境を作っていく事業に関わりたい。非常に良い事業を展開している方でも後継者がいなくて辞めざるを得ないケースもあるし、後継者がいても東久留米市で続けられず市外へ流出してしま

うケースもある。そういった方の流出防止事業に関わりたい。もう一つは、個人的な思いではあるが、地域で育った皆様の地域愛を見て感心しているため、地域産業推進協議会では東久留米の子どもたちに対して、東久留米の地域に愛情を育てるための取組をしたいと考えている。

【委員】まだ自分が何をしていたら良いかもまだ全然わからないので、これからじっくり考えたい。

【委員】自分にはずっと温めていた構想がある。皆様もご存知のとおり、東久留米には「花の咲く街東久留米」という歌がある。東久留米には花がいっぱい咲いているので花が好きな人がいっぱいいる街にしていきたい。具体的な構想としては、「東久留米にこの花を植えよう」という活動を立ち上げたい。協議会で全て担うのは無理なので、市民公募で運営団体をつくれなかと考える。花の生産者が地域に居るので、市民が活動として花を植える事になれば、近くの生産者のところに行くなどの経済循環に繋がる。そんな活動を広げていくための種まきをしたい。徐々に広がれば観光振興や商業とのコラボレーションにも繋がると思う。もう一点、自分が関わっている活動として、氷川神社の天井画の活動がある。奉納されてまだ1回しかお披露目されていない。関わっている人だけで運営するのは負担が大きいのと、大規模な告知をすることや商用的な部分を孕んでのイベントは個人に利益が集中してしまうため、このような協議会で地域全体の利益になるよう、地域資源として日本全国にPRする可能性を検討していけたら良いと考えている。

【会長】皆様の意見を拝聴した。今後の協議会を運営するにあたり、前期は3つの事業部「イベント推進事業部会」「情報発信推進事業部会」「新産業創出推進事業部会」で構成した。前期から新たに蓄積された経験やイベント運営システムなどがあり、まだまだ成熟できる内容も孕んでいるため、今期もまたこの3つの事業部で運営していきたいと考えているが皆様よろしいか。

【全委員】異議なし。

【会長】では、今期もこの3つの事業部で継続運営していきたい。それに伴い皆様がどの事業部に所属するのかについて議題としたい。部会ごとの人数のバランスや、先ほど事務局より説明のあった本協議会の設置目的の一つである「関係諸団体等が相互のつながりを強化する」といったことを考えると、それぞれの部会に異なる団体から推薦された委員に加わっていただくということも重要な要素となる。所属団体や人数のバランス等を考慮し、関係者団体相互の繋がりを強化するためにバランス良く配置するために、事業部の割り振りをご一任いただければと思う。

【全委員】異議なし。

【会長】協議した結果について発表する。(以下、事業部メンバーの発表)一つの担当という形なので、ほかの事業部に携わっていけないということではないため、自分がやりたい事業部があれば率先して参加していただきたい。また、定期的に全体の協議会も開催する。

事業部の枠にとらわれず、東久留米のための協議会なので積極的な参加など、今後ともよろしく願いいたしたい。事業部長について、規約では互選となっているので事業部長を推薦したい。(以下、各事業部会長を推薦。) ご異議があればお願いしたい。前期協議会における各事業部の取り組みのうち、継続して行う必要があるものについては継続していただきながら、それと平行しながら委員皆さんの意見により来年度に向けた新しい取り組み等をご検討いただき、東久留米の産業振興事業を図っていただければと思う。また希望と異なる事業部になられた委員の方もいらっしゃるかもしれないが、本日開催している全体会を定期的開催することで情報共有を図りながら進めていきたいと思うので、ご理解いただきたい。

【全委員】異議なし。

【会長】次第8、その他に移りたい。

8 その他

【会長】何かご意見等はあるか。ないようなら、その他各種団体からのPRなどお願いしたい。

【副会長】事務連絡用のメーリングリストについて。第5期のような形で整備してもらいたい。

【事務局】会議開催通知等を送付するためのメーリングリストが整備されている。

【副会長】早速、3月3日に東久留米イオンにて開催する「東久留米オーディション」について、後程チラシを送る。私は審査員で参加しているので委員向けに情報提供をお願いしたい。3月10日開催、東村山法人会主催、小平第一小学校で行う「租税プロレス」についても同様の取り扱いである。お時間ある方は参加をお願いしたい。

【会長】その他、何かあればお願いしたい。

【委員】商工会より宣伝したい。つるし雛のイベントが3月2日(土)～3日(日)に開催される。この事業は毎年行われるものであるため、お時間ある方は是非ご参加をお願いしたい。

【会長】その他に何かあるか。ないようなので、それでは、議事は以上としたい。

9 閉 会

【事務局】これにて閉会としたい。次回の開催については、5月頃を予定している。日程調整等をいただいているメールアドレスに送らせていただく。また、各部会の日程等については部会員宛に送らせていただきたい。どうもありがとうございました。